

## 【平成 30 年 9 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび平成 30 年 9 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

### 1 調査概要

- (1) 調査時点 平成 30 年 9 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

### 2 概要（トピックス）

#### 【自然災害の影響が幅広い分野の業況に波及】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-14.2（前月-9.4、前年同月-3.2）で、前月比 4.8pt の悪化となった。小売業の一部で業況改善の兆しが見られるが、慢性的な人手不足や原材料価格の高騰に加え、台風や地震等、自然災害による悪影響が幅広い業種に波及し、業況を押し下げた。

#### 【製造業】

業況は-9.8（前月-5.2、前年同月 0.3）と前月に比べ 4.6pt悪化した。繊維分野では受注増加の傾向が見られるものの、原材料価格の高騰や人手不足による人件費負担の増加等、全体的に収益性を低下させている。

#### 【建設業】

業況は-11.8（前月 0.0、前年同月-4.0）と前月に比べ 11.8pt 悪化した。慢性的な人手不足に加え、悪天候による工期遅れが生じている。台風被害への対応等、突発的な需要は増えているが、人員が確保できない現状下においては、却って全体の作業進捗を遅らせる要因となっている。

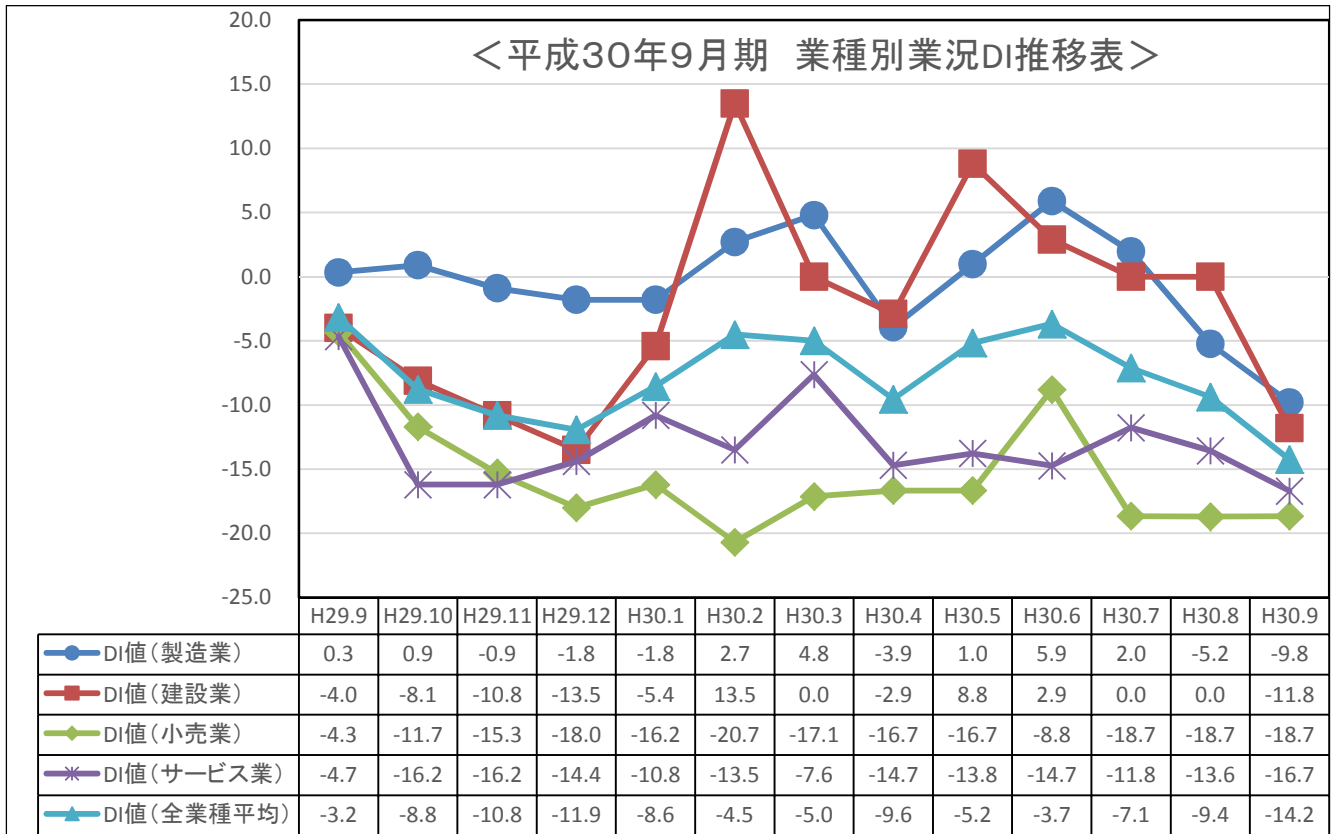
#### 【小売業】

業況は-18.7（前月-18.7、前年同月-4.3）と前月と比べ変化はなかった。台風や北海道胆振東部地震の影響から、店頭の商品薄状態を招いている。一方、これらの災害を受け、防災関連商品は需要が大きく伸びている。

#### 【サービス業】

業況は-16.7（前月-13.6、前年同月-4.7）と前月に比べ 3.1pt 悪化した。2週に亘った3連休は、前半の連休に宿泊希望者が集中したことで、売上機会を逸したとの声が聞かれた。また、残暑の影響から夏物のクリーニング需要が低調である等、全体的に受注が伸び悩んだ。

**3 本調査に関する問合せ** 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：高野・中村〕



**<経営指導員コメント抜粋>**

**【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)**

- ・ 原材料高による収益性低下に加え、人手不足が大きな問題となっている。(伊豆)
- ・ 原油高の影響から利益率が減少傾向にある。(富士駿東)
- ・ 受注状況については、前月とほぼ横ばいである。(中部)
- ・ 機械金属の受注は安定しているが、目先の忙しさという感が強く、先行きを不安視している。また、人手不足は深刻な状況である。(中東遠)
- ・ 衣料メーカーの国内回帰により繊維分野の受注は増加している。一方で、労働力確保が難しく、納期内の対応が厳しい。(西遠)

**【建設業】**

- ・ 東京オリンピック開催に関連した公共工事が増え、受注が増加している。(伊豆)
- ・ 悪天候が続き、人手不足もあり、工期遅れが発生している。(富士駿東)
- ・ 依然として人手不足感が強く、外注先を確保することも難しい状況。(中部)
- ・ 台風被害等への対応に人員が割かれる中、全体として人手不足が深刻である。(中東遠)
- ・ 住宅関連の受注はあるが、大工が不足しており、対応が追いつかない。また、原材料価格の上昇や職人の日当も上昇しており、収益性は低い状況である(西遠)

**【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)**

- ・ 台風や北海道胆振東部地震等、災害の影響から一部商品が品薄の状態となった。(伊豆)
- ・ 猛暑、自然災害の影響から、食料品の価格は高止まり状態が続いている。(富士駿東)
- ・ 衣料品の消費伸び悩みは解消されず、依然として低調に推移している。(中部)
- ・ 悪天候等の影響により来店客数は減少したが、たばこ増税前の駆け込み需要により、売上は若干増加した。(中東遠)
- ・ 各地での自然災害発生を受け、防災関連商品の売上が昨年の2～3倍に増加。(西遠)

**【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)**

- ・ 祝日を絡めた連休が2回ある中、前半の連休に予約が集中し、機会ロスが発生した。また、台風の影響から宿泊キャンセルも発生する等、稼働率を押し下げる要因となった。(伊豆)
- ・ 燃料費の上昇により、洗濯業の収益性が低下傾向にある。(富士駿東)
- ・ 相変わらずの人手不足により、客室のフル稼働に至らない。(中部)
- ・ 残暑が厳しく、夏物のクリーニング需要は低かった。(中東遠)
- ・ 地域内に大手、個人店問わず、安価な理美容店が増え、採算が悪化している。(西遠)

小規模企業景気動向調査（平成30年9月末）

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-26.4	-21.9	悪化
売上	-14.7	-3.1	減少
仕入単価	14.7	21.9	低下
採算	-20.6	-12.5	悪化
資金繰り	-8.8	-6.3	悪化

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-6.3	悪化
売上	-8.9	-9.4	増加
仕入単価	5.9	9.3	低下
採算	-8.8	-12.5	好転
資金繰り	-5.9	-6.3	好転

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	8.8	12.5	悪化
売上	14.7	15.7	減少
仕入単価	32.4	34.4	低下
採算	-2.9	3.1	悪化
資金繰り	-2.9	6.3	悪化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	0.0	悪化
売上	5.9	9.4	減少
仕入単価	29.5	21.9	上昇
採算	-14.7	-12.5	悪化
資金繰り	-8.9	-9.4	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-29.4	-25.0	悪化
売上	-23.5	-18.8	減少
仕入単価	-3.0	-6.3	上昇
採算	-23.5	-15.7	悪化
資金繰り	-20.6	-15.6	悪化

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-20.6	-21.8	好転
売上	-11.7	-15.6	増加
仕入単価	17.6	25.0	低下
採算	-20.6	-28.1	好転
資金繰り	-2.9	-6.3	好転

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-6.0	-9.3	好転
売上	8.8	18.8	減少
仕入単価	17.7	15.7	上昇
採算	-5.9	0.0	悪化
資金繰り	-5.9	-6.3	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-8.9	-6.2	悪化
売上	-2.9	-9.4	増加
仕入単価	14.7	25.0	低下
採算	-5.9	53.2	悪化
資金繰り	-5.9	-18.8	好転

9.洗濯業

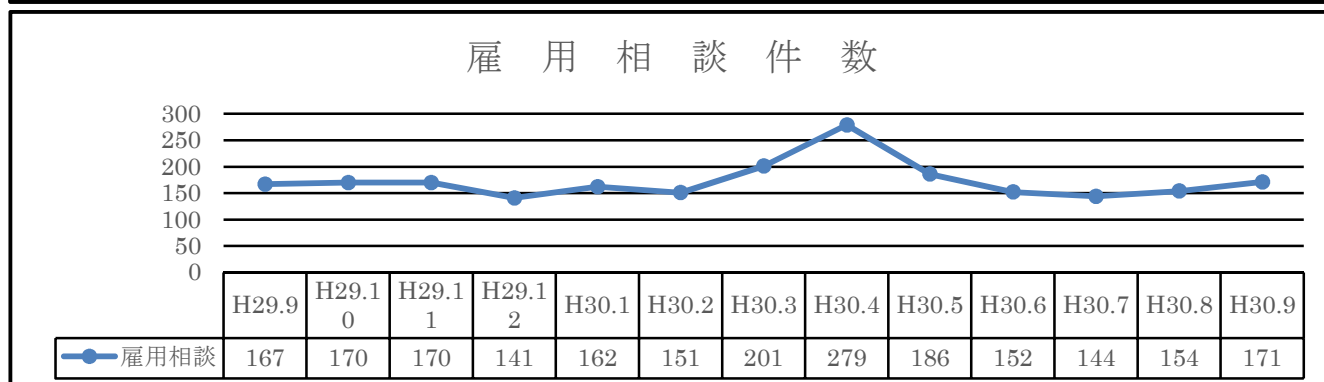
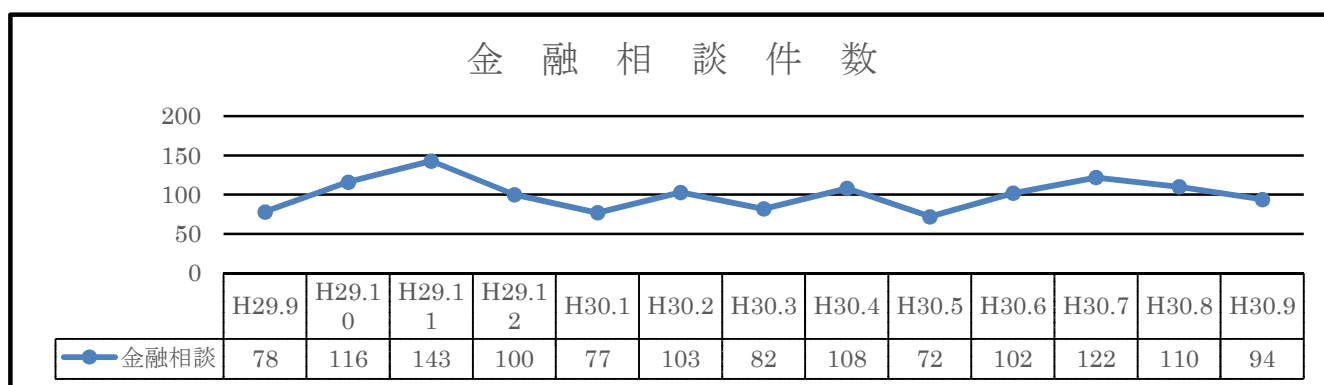
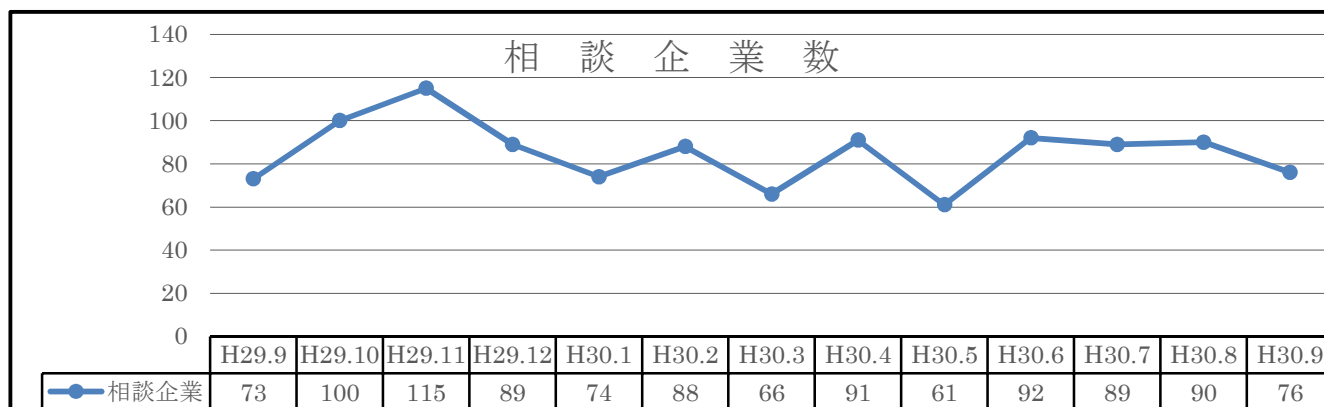
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-29.4	-28.2	悪化
売上	-17.7	-12.5	減少
仕入単価	17.6	9.4	上昇
採算	-14.7	-12.5	悪化
資金繰り	-11.8	-12.5	好転

10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-6.3	悪化
売上	3.0	3.1	減少
仕入単価	0.0	0.0	不変
採算	3.0	3.2	悪化
資金繰り	0.0	0.0	不変

## 金融・雇用相談実績月次報告(平成 30 年 9 月期)

内容別内訳 (※ 1 件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	76	90	-14
【金融相談件数】	94	110	-16
新規融資（借換えを除く）	56	68	-12
既存債務の借換え	31	37	-6
借入れ条件変更	2	0	2
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	5	5	0
【雇用相談件数】	171	154	17



## 【金融相談】

金融相談件数は、94件と前月(110件)に比べ16件減少した。創業、開業資金に関する相談が見られる中、既存融資の借換えや借入れ条件変更等、既存融資の返済に関する相談が依然として多い状況にある。

### ＜経営指導員コメント＞

- ・創業、新店舗開設にあたっての融資相談が多く見られた。(伊豆)
- ・運転資金借入に関する相談等があったが、金融相談が非常に少ない。(富士駿東)
- ・金融に関する需要は低調である。(中部)
- ・台風被害に対する保険や補助金についての相談が目立った。(中東遠)
- ・既存借入金に関する借換への相談が多い。(西遠)

## 【雇用相談】

雇用相談件数は、171件と前月(154件)に比べ17件増加した。地域を問わず、人手不足問題が深刻となる中、雇用に関する相談が多い。また、新たに雇用した従業員の離職等に関する相談も見受けられ、従業員の定着という点で大きな課題を抱えている。

### ＜経営指導員コメント＞

- ・宿泊施設の人手不足が目立つ。従業員退職における手続きについての相談も多い。(伊豆)
- ・求人を行っても応募がない状況。対応策として、外国人技能実習生の受入に関心をもつ事業所が多い。(富士駿東)
- ・全般的に人手不足の解消に目途が立たない状況である。(中部)
- ・高齢者雇用、業務改善等を対象とした助成金活用に関する相談が多い。(中東遠)
- ・新規雇用した従業員が突然来なくなってしまう、解雇等の手続きに関する相談が見られた。また、社会保険加入要件の一部拡大に伴い、問合せが増加している。(西遠)

## 【その他商工会管内に関するコメント】

- ・11/18に沼津市原地区センターで逸品うまいものフェスを開催する。(沼津市)
- ・11/3～17に富士市産業支援センターとの共催で「創業塾」(全3回)を開催する。(富士市)
- ・猛暑の中ではあったが、夏の地域イベント(祭り・花火大会等)は盛況だった。(吉田町)
- ・8/1より第2弾となる「KAWANE PASSPORT」を発行し、地域振興、経営改善事業に役立てている。(川根本町)
- ・恒例の「元気まつり」は、気仙沼秋刀魚500尾の無料配布や40店の出店があり、延べ2千人の来場者が来訪した。毎年菊川市による敬老会記念品に商工会発行の商品券が1,177万円程配られ菊川市内会員店舗で12月まで使用可能となっている。(菊川市)
- ・地域内各機関と連携し、「ちっちゃな文化展」(10/27,28)、「だいとうまちのマルシャン」(11/2～4)、「e～らふるさとIN大須賀」(11/4)等を開催する。(掛川みなみ)
- ・森の軽トラ市(9/22)を主催した他、森の古着市(9/16)、びっ栗づくし(9/22～9/24)を開催した。(森町)
- ・浜北区中心部活性化を目的とした女性芸術家(会員事業所)3人による個展が開催され、100名程の来場者があった。(浜北)
- ・9月30日に通過した台風24号による被害が出ている。(浜名)
- ・静岡デスティネーションキャンペーンについて旅行会社の営業担当を対象に「紀伊国屋御膳」のPRを行った。約20名に対して実際のプログラムを経験いただいた。(新居町)